

第 1 章 緑の基本計画について

第1章 緑の基本計画について

緑の空間はうるおいとやすらぎのある快適で豊かな市民生活に欠くことのできない大切なものです。

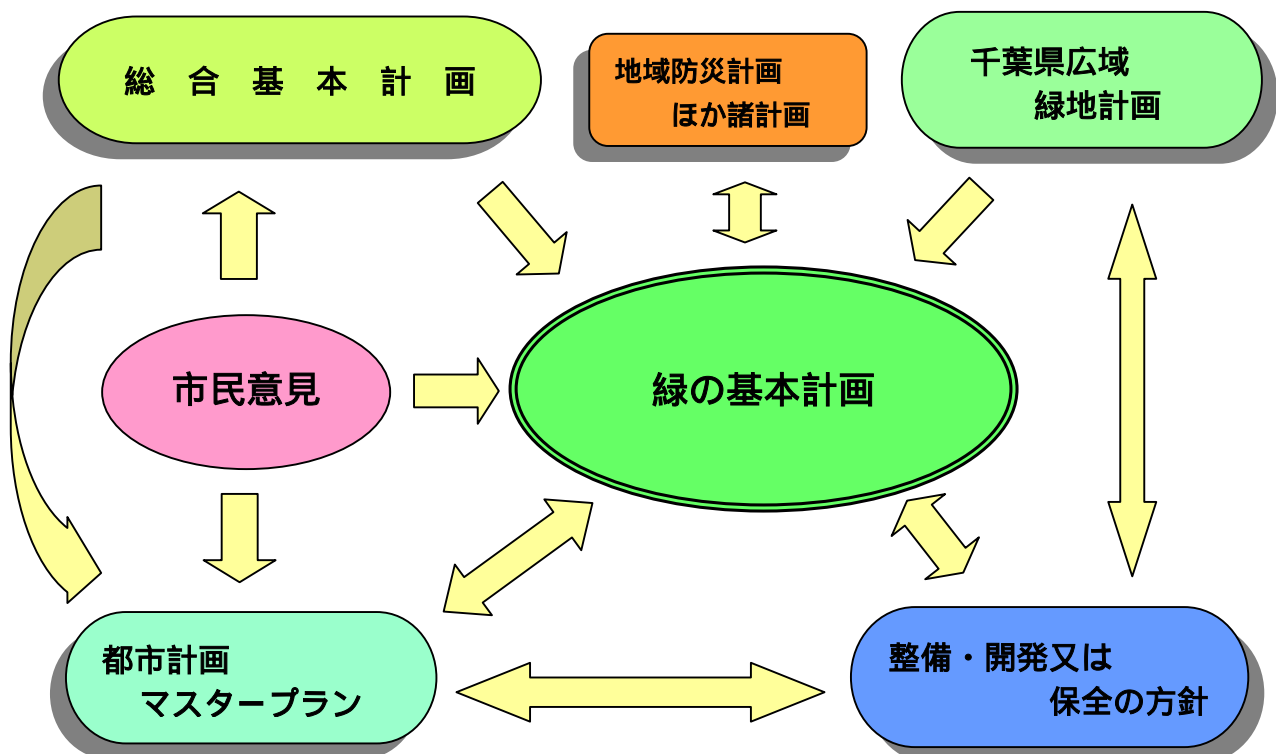
緑の基本計画は、緑地の保全や緑化の推進のための基本的な方針や目標、施策の体系などを定めた、緑に関する総合的な計画です。市民の全員が身近な緑に関心を持ち将来のあるべき姿を考え、保全・緑化活動に参加するため、また小学校をはじめとする学校教育の教材として活用するなど、緑に関する教科書となるものです。

今後、この緑の基本計画に基づいて公園・緑地の整備を行うとともに、貴重な緑である樹林地等の保全や維持管理について、市民参加により協働*で施策を進めてまいります。

1 - 1 緑の基本計画の位置づけ

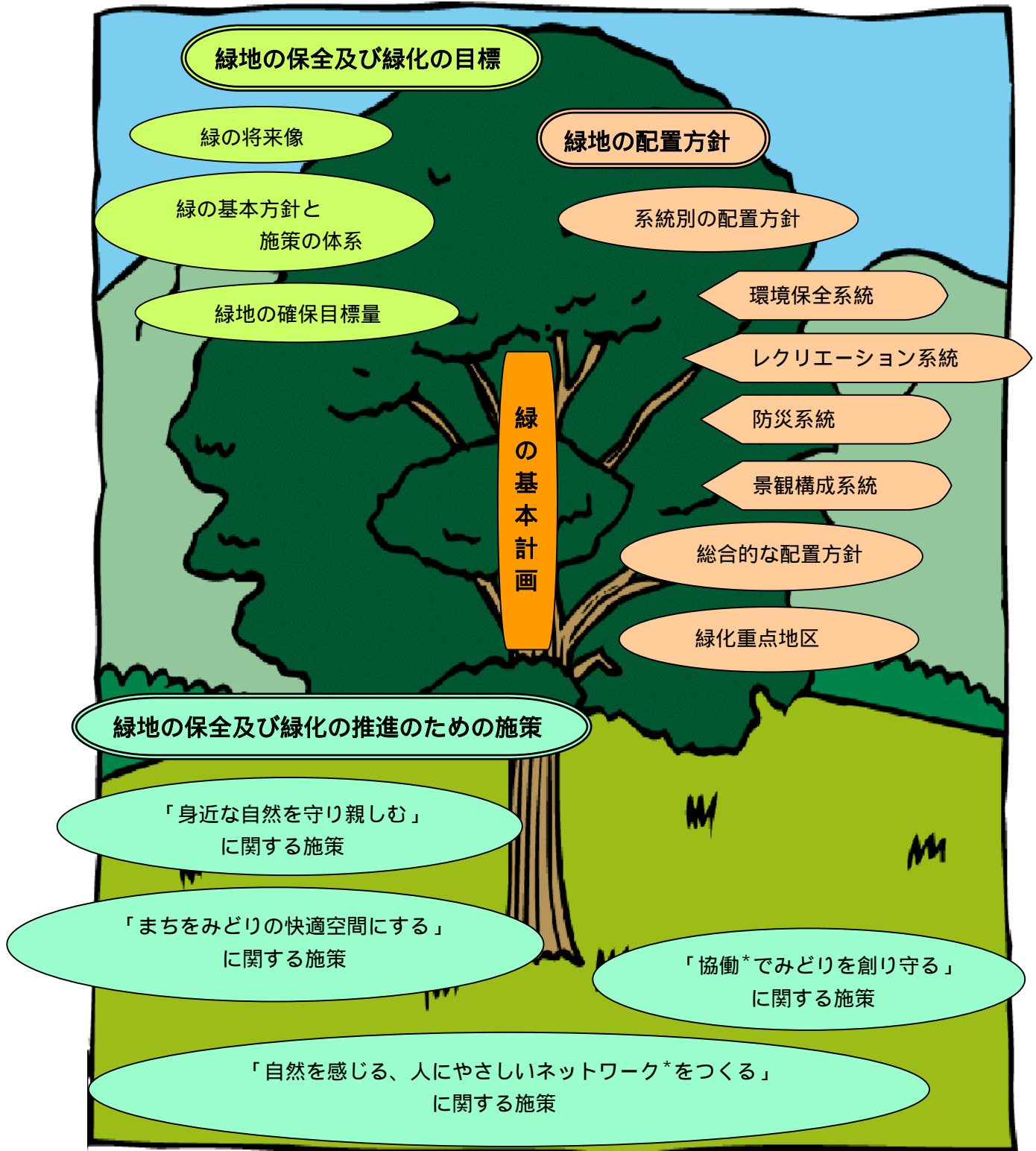
緑の基本計画は、鎌ヶ谷市の総合基本計画や都市計画マスタープランに基づき、概ね20年後を想定した緑とオープンスペース*の総合計画として、市民の意見を反映し策定するものです。

千葉県の定める整備・開発又は保全の方針や千葉県広域緑地計画などの上位計画のほか、地域防災計画などさまざまな市民生活に影響のある計画と、密接に関連しています。



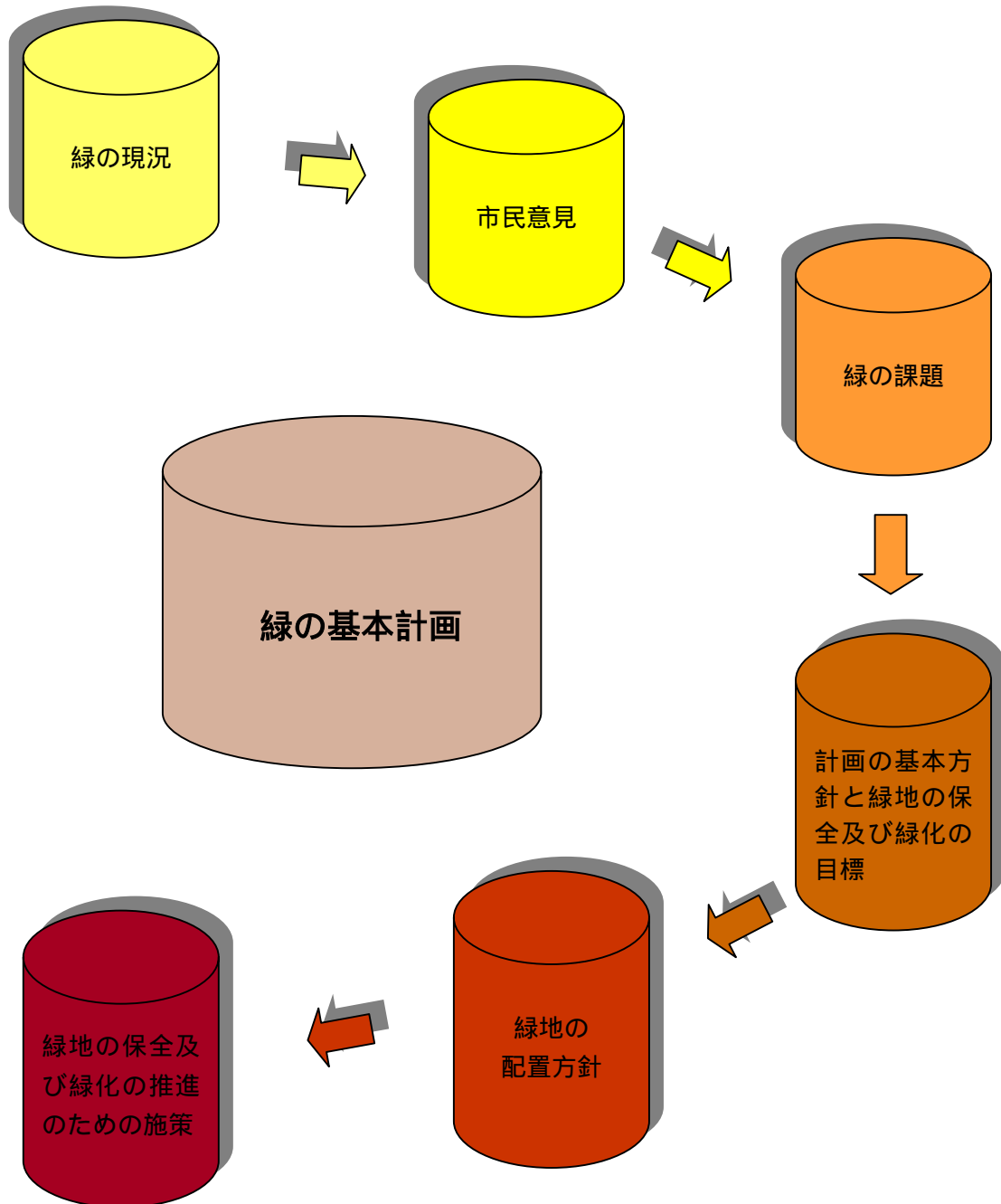
1 - 2 緑の基本計画の構成

緑の将来像を掲げ、緑地の保全や緑化について一定の目標を定め、その実現化に向けた様々な緑に関する施策を実施するために、以下の内容で構成しています。



1 - 3 緑の基本計画策定の考え方

緑の基本計画は、緑の基本計画に関する懇話会及び都市計画マスタープラン地域別懇談会での市民意見を踏まえ、市域の緑の現況や課題から、基本方針、緑地の保全及び緑化の目標、緑地の配置方針、緑地の保全及び緑化の推進のための施策を策定しています。



1 - 4 緑の基本計画策定の流れ

緑の基本計画は、各段階で出された市民の意見を踏まえながら策定しています。

